

解答

ア A ウ B ア C エ D イ
 イ (1) (1) ウ イ
 オ (2) (2) ウ イ

この子には、なにもかもかなわない（と思ったから）

注目
先生に反抗的な態度をとること。

ア エ

物と物のあいだの何もない空間・何もない時間
 (1) 空間的な間：イ 時間的な間：ア、ウ、エ、オ
 自分たちの家の中の空間を自由自在につないだり切つたりして暮らしてきた（）

1
 (2) (1) A A 音のない時間
 イ B 音の絶え間
 オ C ウ

異質なものの同士の対立をやわらげ、調和させ、共存させること

(西洋の)個人主義

1 さんみやく 2 ざんしょ 3 じゅりつ 4 ただ「ちに」 5 はぶ「く」

1 遺産

2 休養

3 利益

4 耕「す」

5 幸「い」

二 解説

7

誠史が本心を話しやすいように、先生が「世間話でもするようにさりげなく」問い合わせてきたのに対し、誠史は先生の思うような展開にはさせるものかと、反抗的な態度をとることをきめたと考えられます。

誠

四

三

二

7

この子には、なにもかなわない（と思ったから）

先生に反抗的な態度をとること。

ア エ

物と物のあいだの何もない空間・何もない時間
 (1) 空間的な間：イ 時間的な間：ア、ウ、エ、オ
 自分たちの家の中の空間を自由自在につないだり切つたりして暮らしてきた（）

音の絶え間

異質なものの同士の対立をやわらげ、調和させ、共存させること

(西洋の)個人主義

（）

一

1 さんみやく 2 ざんしょ 3 じゅりつ 4 ただ「ちに」 5 はぶ「く」

1 遺産

2 休養

3 利益

4 耕「す」

5 幸「い」